

令和3年度 官民共同 若手技術者育成 ～基礎技術講習会（ICT・UAV）開催～

将来にわたり高品質な社会資本の形成のため、持続的に担い手を育成することを目的として、官民共同の講習会を平成29年度より実施しています。

土工や構造物設計、UAV操作やICT活用などの技術を習得するため、関係機関が連携・協力し、今年度も開催します。

令和3年度 基礎技術講習会（ICT・UAV）

- 宮城会場 座学： 9月29日（水） ※定員50名
10:00～17:00 WEB配信
- 岩手会場 座学： 10月19日（火） ※定員100名
10:00～17:00 岩手産業文化センター アピオ
現地実習： 10月20日（水） ※定員各回25名
(午前) 10:00～12:00 岩手産業文化センター アピオ
(午後) 13:30～15:30 岩手産業文化センター アピオ
- 青森会場 座学： 10月21日（木） ※定員40名
10:00～17:00 青森県観光物産館 アスパム

※今後の新型コロナウイルス感染状況によって中止又は延期になる場合があります。
※現地の事情等により、座学のみ開催となっている会場がございます。
※福島・秋田・山形会場については、新型コロナウイルス感染症対策のため中止しております。今年度中に開催が可能となった場合には、改めてお知らせいたします
※ICT・UAV以外の土木講習関係については7月9日及び8月26日に記者発表しております。

[発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会]

問い合わせ先 【東北土木技術人材育成協議会 事務局】

- 1)講習会の開催、協議会について
国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所
総括技術情報管理官 郡山 秀樹 (内線:301)
建設専門官 阿保 瑞穂 (内線:501)
電話 022-365-8211(代表)
- 2)各会場における開催内容について
【宮城会場】 宮城県 土木部 事業管理課
技術企画班 技術主幹(班長) 森本 大志
技術主査 及川 大地
電話 022-211-3187(直通)
- 【岩手会場】 岩手県 県土整備部 建設技術振興課
技術企画指導課長 伊藤 秋彦
電話 019-629-5950(直通)
- 【青森会場】 青森県 県土整備部 整備企画課
技術管理グループ 総括主幹 内海 達也
電話 017-734-9645(直通)

(参考)

■「東北土木技術人材育成協議会」

良質な社会資本の形成に資するため、社会資本整備に関連する構成機関が相互に連携・協力し、持続的に担い手を育成することを目的として、平成29年3月に東北地方整備局、建設、測量・コンサルタント、建設機械業界の6団体による「東北土木技術人材育成協議会」を発足。

その後、地方公共団体などを含め、現在は17団体までに組織が拡充されています。

< 参加団体 >

国土交通省東北地方整備局、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、(一社)日本建設業連合会東北支部、東北建設業協会連合会、(一社)建設コンサルタンツ協会東北支部、(一社)東北測量設計協会、(一社)日本建設機械施工協会東北支部、(一社)東北地質調査業協会、(一社)日本道路建設業協会東北支部、(一社)東北建設マネジメント技術協会、(一社)東北地域づくり協会

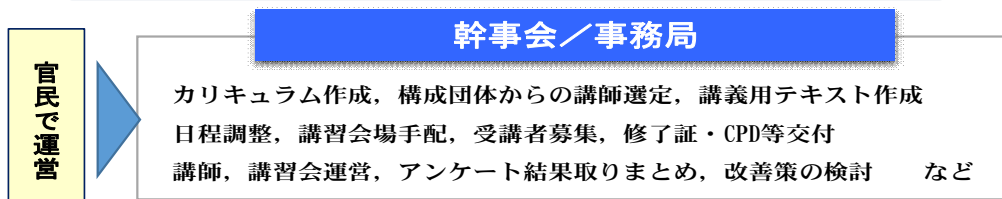
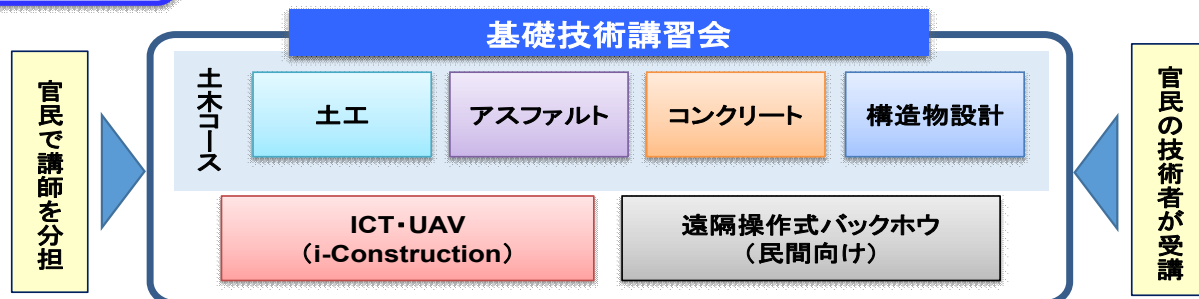
< 設立趣旨 >

- ◇社会資本は生活や経済活動を行う上で重要な役割を担い、長期にわたり利用される高品質・高耐久とすることが求められる。
- ◇良好な社会資本の整備・維持管理のための専門分野は多岐にわたるため、施工・監督・検査などには幅広い知識が必要。
- ◇さらに「i-Construction」をはじめとする新たな技術に関する多様な知識も求められる。
- ◇将来を担う若手技術者に対しては、早い段階で知識と技術力の養成に資する講習を行う必要がある。
- ◇各団体が協力・連携をすることで、より総合的な知識と技術力の教授が可能となる。

東北土木技術人材育成協議会 (17 団体) 平成29年3月設立

協議会長： 東北地方整備局 企画部長 / 委員： 構成団体

青囲み:官、赤囲み:民



■ 令和2年度 基礎技術講習会 (ICT・UAV) 開催状況

○宮城会場:座学9月30日
受講者:官17名/民28名
計45名

○青森会場:座学10月8日
受講者:官17名/民22名
計39名

○岩手会場:実習10月22日
受講者:官11名/民18名
計29名

